Internet Explorer のための UCCX Finesse 「互 換性ビュー」エラーを解決して下さい

目次

はじめに

前提条件

要件

使用するコンポーネント

問題

解決策

関連情報

概要

この資料はサポートされていないブラウザが Finesse エージェントかスーパバイザ デスクトップ のために使用され、また問題に診断および回避策を提供するとき Cisco Unified Contact Center Express (UCCX)と見つけられる問題を記述したものです。

前提条件

要件

Cisco は Finesse デスクトップの UCCX バージョン 10.0 および それ 以降の知識があることを推奨します。

使用するコンポーネント

この資料に記載されている情報は Finesse デスクトップの UCCX バージョン 10.0 および それ 以降に基づいています。

本書の情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されたものです。 このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、初期(デフォルト)設定の状態から起動しています。 稼働中のネットワークで作業を行う場合、コマンドの影響について十分に理解したうえで作業してください。

問題

互換 モードは廃止 ソフトウェアかファイルがコンピュータのより新しいハードウェアかソフトウェアと互換性がある残るようにソフトウェアがより古いソフトウェアのバージョンをエミュレートするソフトウェアメカニズムを示します。 モードを使用するソフトウェアの例はオペレーティング システムおよび Internet Explorer (IE)です。 条件「互換性ビュー」か「Internet Explorer 互換性ビュー」は IE の互換 モードの実装を示します。

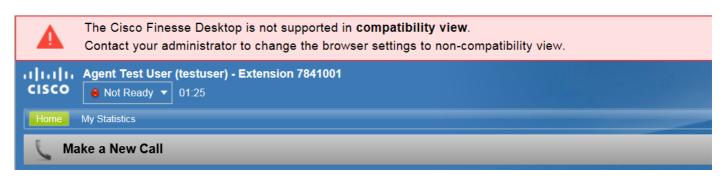
Finesse スーパバイザおよび Agent Desktop は 10.0 以来の以前のリリースの互換性ビュー用のサ

ポートを許可しました。 これにより中央処理装置 (CPU)で Cisco Unified Intelligence Center (CUIC)ライブ データ小道具においての問題、スパイク、先祖などを引き起こします

UCCX 10.0 の Finesse の開始が、互換性ビュー サポートされなかったので。

UCCX 11.0(1) SU1 は Internet Explorer のサポートされていない互換性ビュー設定が使用される場合識別することを可能にする新しいサービサビリティ機能拡張をもたらしました。 エッジ モード以外または資料エミュレーション・モードでの Internet Explorer が有効に なる互換性ビューの Finesse デスクトップ エラー メッセージを表示すれば:

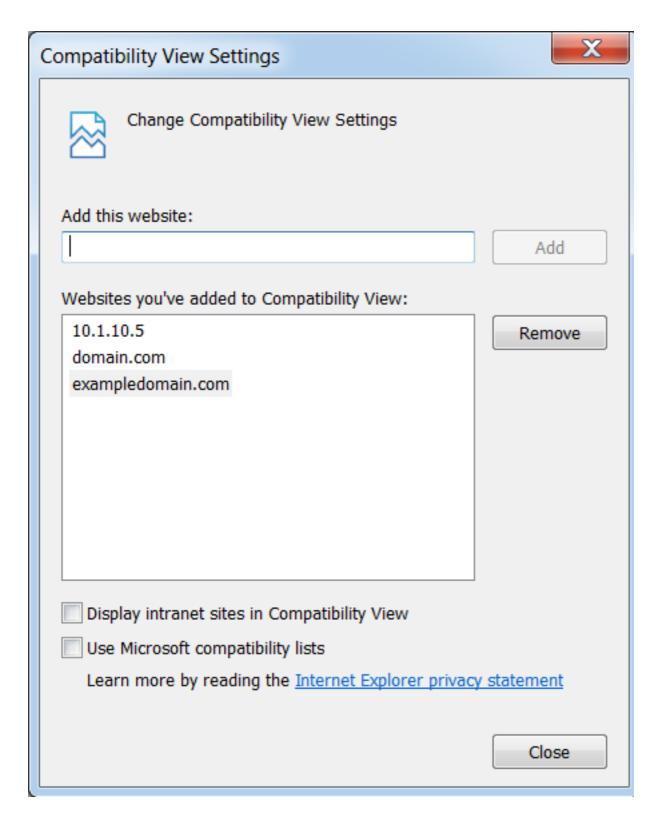
「Cisco Finesse デスクトップは互換性ビューでサポートされません。 連絡して下さい非互換性 ビューにブラウザ設定を変更するために管理者に」。



解決策

ステップ1: 互換性ビューを無効に されます確認して下さい。

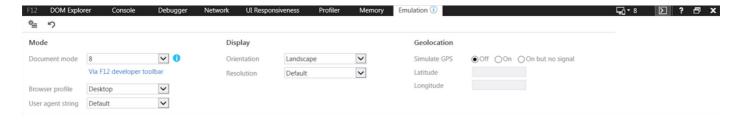
互換性ビュー設定は Internet Explorer のツール メニューでアクセスすることができます。 インターネットワーキング プロトコル(IP)アドレスを確認すれば完全修飾ドメイン名 (FQDN)は互換性ビュー リストに含まれていません。 ローカルを使用する場合、イントラネット ドメインは、「互換性ビューのディスプレイ イントラネット サイト」チェックボックスをチェックを外されます確認します。



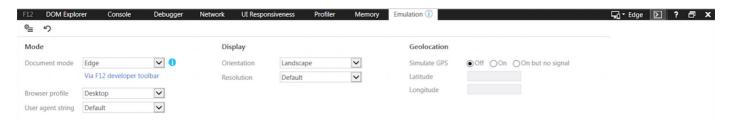
呼び出します。 サポートされたエミュレーション/資料 モードが使用されるかどうか確認して下さい。 エッジ以外のエミュレーション・モードはこのエラーという結果に終ります。

IE のエミュレーション・モードを設定するために、F12 を**押すか**、または **Tools メニュー > F12 開発者ツール**にナビゲートして下さい。 資料 モードが設定 することができる 2 つの場所があります。 それは F12 開発者ツール ツールバーでまたはエミュレーション タブで設定 することができます。 ネイティブ モードが選択されるようにして下さい。 すなわち、より低いブラウザ バージョンをエミュレートしないで下さい。 UCCX 互換性 マトリックスでいずれの場合も広げて置かれるガイドラインに従って下さい。

この例では、エラーメッセージという結果に終る資料 モード8は選択されます。



この例では、互換性 マトリックスごとのサポート された ブラウザ エミュレーションである IE 11 におけるエッジ モードは選択されます。



オプションの手順 3。 Windows 管理者が動作するエミュレーション・モード特定のサイトを管理する場合 Finesse Webページ(https://<hostnme>.<domain>:8445/)が適切なエミュレーションで動作するようにこのポリシーを変更する必要があります。 これは エンタープライズ モード サイト リスト マネージャによって、たとえば、することができます。

関連情報

- ・サポートされたブラウザ
- テクニカル サポートとドキュメント Cisco Systems